

お知らせ

平成29年 7月 7日

同時資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、
岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者クラブ、
山口県政記者会、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

「水質が最も良好な河川」は

天神川水系てんじんがわ小鴨川、佐波川水系おがもがわ佐波川さばがわの2河川

～平成28年 中国地方一級河川 水質現況の取りまとめ～

中国地方整備局では、昭和36年から中国地方一級河川（国管理区間）で水質調査を実施しています。この度、平成28年（1月～12月）の水質現況を取りまとめましたのでお知らせします。

【概要】

○河川の水質調査結果（平成28年）

- 水質が最も良好な河川[※]は、天神川水系小鴨川（鳥取県）、佐波川水系佐波川（山口県）の2河川。佐波川は初めて水質が最も良好な河川となりました。

※ 「水質が最も良好な河川」とは、河川の汚れの指標であるBOD（生物化学的酸素要求量）の年平均値と75%値の両方が0.5mg/lの河川。BODの値が大きいほど、水が汚れていることを表します。

- 芦田川水系高屋川は、この10年間でBOD値が大幅に改善。
- 環境基準(BOD)を満足した調査地点の割合は、91.8%と高い割合を維持。

○水質事故等の発生状況（平成28年）

- 水質事故等の確認件数は98件、平成20年をピークに減少傾向。

○ダイオキシン類の実態調査結果（平成28年度）

- 平成11年度から継続調査しており、平成28年度は全調査地点で環境基準を満足。

国土交通省 中国地方整備局

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号（082）221-9231（代表）

（担当）河川部 流域・水防調整官 かわしま あきまさ 川島 明昌（内線3518）

（担当）河川部 建設専門官 もりうえ かずじ 森上 和治（内線3758）

（広報担当窓口）総務部 広報広聴対策官 さかや まさゆき 坂屋 政之（内線2117）

企画部 環境調整官 あだち つかさ 足立 司（内線3114）

平成28年

中国地方

一級河川の水質現況

Recent condition of water quality of class A river in Chugoku

2016

コラム

佐波川

—初めて「水質が最も良好な河川」となりました—

水質調査結果

人の健康の保護に関する環境基準

新しい水質指標による調査結果

ダイオキシン類の実態調査結果

水質事故等の発生状況



CONTENTS

| | |
|-----------------|----|
| 平成 28 年 水質調査結果 | 01 |
| 調査地点の年平均水質 | 01 |
| 過去 10 年間の水質改善状況 | 02 |
| 水質が最も良好な河川 | 03 |
| 環境基準の満足状況 | 04 |

コラム

| | |
|-----------------------------|----|
| 佐波川 -初めて「水質が最も良好な河川」となりました- | 05 |
|-----------------------------|----|

| | |
|------------------------|----|
| 平成 28 年 新しい水質指標による調査結果 | 06 |
| 新しい水質指標について | 06 |
| 新しい水質指標による調査結果 | 06 |

| | |
|-------------------------|----|
| 平成 28 年度 ダイオキシン類の実態調査結果 | 09 |
| ダイオキシン類実態調査結果 | 09 |

| | |
|--------------------|----|
| 平成 28 年 水質事故等の発生状況 | 10 |
| 水質事故等の発生状況 | 10 |

| | |
|-------|----|
| 用語の解説 | 11 |
|-------|----|

FOREWORD

中国地方の一級河川(国管理区間)の水質は、これまでの排水規制、下水道整備、河川浄化事業等の推進によって徐々に改善しており、特に芦田川の水質は大幅に改善しています。

こうした水質改善の背景には、排水規制や下水道整備のみならず、各地域や家庭での生活排水の汚れを減らす取組みや、流域でのクリーン活動等の啓発活動といった、流域の人々のさまざまな活動があります。これからも水質を維持・改善していくためには、このような各地域における努力を維持・発展させることが重要です。

平成28年 水質調査結果

調査地点の年平均水質

天神川の「今泉」、「大原」、小鴨川の「関金」、「河原町」、高津川の「金地橋」、佐波川の「漆尾」、「新橋」の7地点が、水質が良好な地点※1でした。

代表的な調査地点※2のBOD年平均值

| 水系名 | 河川名 | 代表的な調査地点※2 | | |
|-----|------|------------|------------|---|
| | | 地点数 | 県名 | 各地点のBOD年平均值(mg/ℓ) |
| 千代川 | 千代川 | 6 | 鳥取県 | 用瀬 0.8 佐貫 1.0 稲常 0.9 源太橋 0.9 行徳 1.0 賀露 0.8 |
| 天神川 | 天神川 | 4 | 鳥取県 | 今泉 0.5 大原 0.5 小田 0.6 田後 0.6 |
| 天神川 | 小鴨川 | 3 | 鳥取県 | 関金 0.5 河原町 0.5 巖城 0.6 |
| 日野川 | 日野川 | 4 | 鳥取県 | 溝口 0.7 八幡 0.7 車尾 0.7 皆生 0.7 |
| 日野川 | 法勝寺川 | 2 | 鳥取県 | 法勝寺 0.8 福市 0.8 |
| 斐伊川 | 斐伊川 | 2 | 島根県 | 里熊(里熊大橋) 0.6 大津(神立橋) 0.6 |
| 江の川 | 江の川 | 9 | 島根県 広島県 | 吉田 0.7 粟屋 0.7 尾関山 0.8 三国橋 0.7 都賀大橋 0.6 川本大橋 0.6 桜江大橋 0.6 川平 0.7 江川橋 0.6 |
| 高津川 | 高津川 | 4 | 島根県 | 神田橋 0.6 金地橋 0.5 高角 0.6 高津大橋 0.6 |
| 吉井川 | 吉井川 | 5 | 岡山県 | 熊山橋 0.7 弓削橋 0.7 備前大橋 0.7 鴨越堰 0.8 永安橋 3.1 |
| 旭川 | 旭川 | 4 | 岡山県 | 合同堰 0.7 乙井手堰 0.6 相生橋 1.2 桜橋 2.0 |
| 高梁川 | 高梁川 | 4 | 岡山県 | 湛井堰 0.6 川辺橋 0.6 笠井堰 0.6 霞橋 0.9 |
| 芦田川 | 芦田川 | 7 | 広島県 | 久佐 1.0 大渡橋 0.9 府中大橋 1.0 上戸手 1.1 中津原 1.1 山手橋 1.8 小水呑橋 2.4 |
| 太田川 | 太田川 | 8 | 広島県 | 柴木川下流 0.7 加計 0.8 高山川下流 0.7 壬辰橋 0.8 太田川橋 0.8 玖村 0.9 矢口川上流 0.9 旭橋 1.0 |
| 小瀬川 | 小瀬川 | 3 | 広島県 山口県 | 小川津 0.8 両国橋 0.7 大和橋 0.8 |
| 佐波川 | 佐波川 | 3 | 山口県 | 漆尾 0.5 新橋 0.5 佐波川大橋 0.6 |

※1 BOD年平均值が、環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の0.5mg/ℓである地点を、「水質が良好な地点」としています。

※2 河川の調査地点の合計101地点のうち、一級河川(本川)と国管理区間延長が概ね10km以上の一級河川(支川)における調査地点(ダム貯水池及び調査継続年数が5年未満の調査地点を除く)68地点を、「代表的な調査地点」としています。

平成28年 水質調査結果

過去10年間の水質改善状況

過去10年間では、芦田川水系高屋川で最も水質改善が進んでいます。

過去10年間の水質改善状況を、地点毎のBOD年平均値の改善幅で比較すると、芦田川水系の各地点で大幅な水質改善が進んでおり、特に、芦田川水系高屋川で最も水質改善が進んでいます。

BOD年平均値の改善幅による過去10年間の水質改善状況

| 地点名(水系名河川名) | 平成18年 BOD 年平均値 (mg/ℓ) | 平成28年 BOD 年平均値 (mg/ℓ) | 水質改善幅 (mg/ℓ) |
|---|--------------------------------|--------------------------------|-----------------|
| <small>かわきた</small> 川北(芦田川水系高屋川) | 6.2 | 1.8 | 4.4 |
| <small>よこお</small> 横尾(芦田川水系高屋川) | 5.8 | 2.1 | 3.7 |
| <small>こみのみばし</small> 小水呑橋(芦田川水系芦田川) | 5.2 | 2.4 | 2.8 |
| <small>なかす</small> 中須(芦田川水系砂川) | 4.2 | 1.5 | 2.7 |
| <small>やまてばし</small> 山手橋(芦田川水系芦田川) | 3.9 | 1.8 | 2.1 |
| <small>せいなばし</small> 清内橋(旭川水系百間川) | 3.0 | 2.2 | 0.8 |
| <small>ほっしょうじ</small> 法勝寺(日野川水系法勝寺川) | 1.5 | 0.8 | 0.7 |
| <small>やまとばし</small> 大和橋(小瀬川水系小瀬川) | 1.5 | 0.8 | 0.7 |
| <small>かみとて</small> 上戸手(芦田川水系芦田川) | 1.7 | 1.1 | 0.6 |
| <small>なかつばら</small> 中津原(芦田川水系芦田川) | 1.6 | 1.1 | 0.5 |
| <small>ふくしようばし</small> 福松橋(高梁川水系小田川) | 1.4 | 0.9 | 0.5 |
| <small>くまやまばし</small> 熊山橋(吉井川水系吉井川) | 1.2 | 0.7 | 0.5 |

注)上表は、河川の調査地点の合計101地点のうち、水質改善幅が0.5mg/ℓ以上の調査地点を抽出して作成しています。

平成28年 水質調査結果

水質が最も良好な河川

水質が最も良好な河川^{※3}は、小鴨川と佐波川の2河川でした。

河川の水質(BOD)状況

| 河川名(水系名) | 河川の水質(BOD)状況 | | | |
|--------------------|----------------------------------|-------|------------|-------|
| | 河川の水質(BOD)値 ^{※4} (mg/ℓ) | | | |
| | 年平均値 | | 75%値 | |
| | 平成28年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成27年 |
| 千代川(千代川水系) | 0.9 | 0.9 | 1.1 | 0.9 |
| 天神川(天神川水系) | 0.6 | 0.5 | 0.6 | 0.5 |
| 小鴨川 (天神川水系) | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 0.5 |
| 日野川(日野川水系) | 0.7 | 0.6 | 0.7 | 0.6 |
| 法勝寺川(日野川水系) | 0.8 | 0.8 | 0.8 | 0.9 |
| 斐伊川(斐伊川水系) | 0.6 | 0.6 | 0.6 | 0.5 |
| 江の川(江の川水系) | 0.7 | 0.8 | 0.7 | 0.9 |
| 高津川(高津川水系) | 0.6 | 0.6 | 0.6 | 0.6 |
| 吉井川(吉井川水系) | 1.2 | 1.2 | 1.4 | 1.3 |
| 旭川(旭川水系) | 1.1 | 1.0 | 1.1 | 1.1 |
| 高梁川(高梁川水系) | 0.7 | 0.9 | 0.7 | 0.9 |
| 芦田川(芦田川水系) | 1.3 | 1.3 | 1.6 | 1.4 |
| 太田川(太田川水系) | 0.8 | 0.8 | 1.0 | 1.0 |
| 小瀬川(小瀬川水系) | 0.8 | 0.9 | 1.0 | 0.9 |
| 佐波川 (佐波川水系) | 0.5 | 0.9 | 0.5 | 0.9 |

※3 河川のBOD年平均値とBOD75%値の両方が0.5mg/ℓである河川を、「水質が最も良好な河川」としています。

※4 河川の調査地点の合計101地点のうち、一級河川(本川)と国管理区間延長が概ね10km以上の一級河川(支川)における調査地点(ダム貯水池及び調査継続年数が5年未満の調査地点を除く)68地点のBOD年平均値とBOD75%値を、それぞれ河川毎に平均した値です。

平成28年 水質調査結果

環境基準の満足状況

環境基準(BOD)を満足した地点の割合は、91.8%でした。^{※5}

生活環境の保全に関する環境基準項目のうち、環境基準(BOD)を満足した地点の割合は91.8%(78 地点/85 地点)で、高い割合を維持しています。^{※5}

■ 河川類型指定地点のうち、平成 28 年に環境基準(BOD)を満足しなかった地点は、①佐貫地点(千代川水系千代川)1.1mg/ℓ [基準値:AA 類型 1mg/ℓ以下]、②稲常地点(千代川水系千代川)1.1mg/ℓ [基準値:AA 類型 1mg/ℓ以下]、③源太橋地点(千代川水系千代川)1.2mg/ℓ [基準値:AA 類型 1mg/ℓ以下]、④永安橋地点(吉井川水系吉井川)3.6 mg/ℓ [基準値:B 類型 3mg/ℓ以下]、⑤旭川大橋地点(旭川水系旭川)5.6 mg/ℓ [基準値:B 類型 3mg/ℓ以下]、⑥山手橋地点(芦田川水系芦田川)2.1 mg/ℓ [基準値:A 類型 2mg/ℓ以下]、⑦小川津地点(小瀬川水系小瀬川)1.1 mg/ℓ [基準値:AA 類型 1mg/ℓ以下]の7 地点でした。^{※5}

■ 河川類型指定地点のうち、平成 27 年に環境基準(BOD)を満足しなかった地点で、平成 28 年に満足した地点は、川北地点(芦田川水系高屋川)3.3→2.0mg/ℓ [基準値:A 類型 2mg/ℓ以下]の1 地点でした。^{※5}

□ 湖沼類型指定地点のうち、平成 28 年に環境基準(COD)を満足したのは、①渡町地点(斐伊川水系中海)2.9mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ以下]、②八田原ダム(芦田川水系芦田川)2.7mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ以下]、③温井ダム(太田川水系滝山川)2.2mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ以下]の3 地点でした。^{※6}



環境基準(BOD)を満足した地点の割合

※5 河川の調査地点の合計 101 地点のうち、河川の類型指定がなされている 85 地点の BOD75%値で評価しています。

※6 湖沼の類型指定がなされている 21 地点の COD75%値で評価しています。

佐波川 -初めて「水質が最も良好な河川」となりました-

佐波川の紹介

佐波川は、その源を山口・島根県境の三ツ々峰(標高970m)に発し、山間峡谷部を流れ、野谷川、三谷川、島地川等の支川を合わせ、その後、防府市街地北部を流れ、周防灘に注ぐ、幹川流路延長56km、流域面積460km²の一級河川です。

佐波川流域は、山口県のほぼ中央に位置し、その流域は防府市、山口市、周南市の3市からなり、流域内人口は約3万人です。

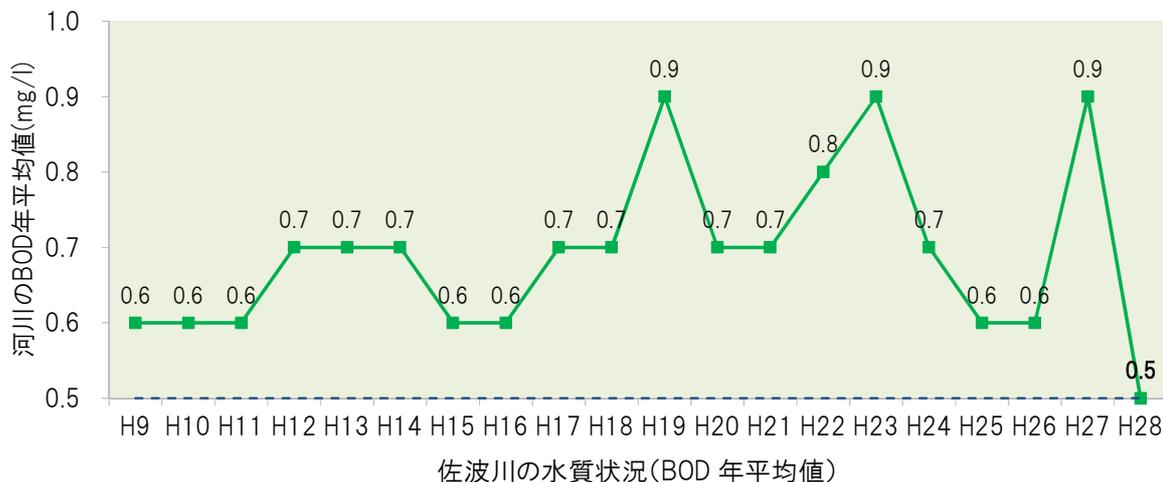
下流域には佐波川の三角州状の地形と、近世の干拓によって防府平野が形成されているとともに、本川には中国縦貫自動車道、JR山陽新幹線、国道2号、山陽自動車道、JR山陽本線等の主要交通が横断しています。

上流域には豊かな自然環境が残り、佐波川ダム等のダム湖である大原湖を含む流域の一部は長門峡県立自然公園となっています。

また、佐波川水系はアユをはじめとして、河口域ではアサリ等、漁場や遊漁の場として利用されています。



注)上記の文章、図面、写真は、国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所ホームページから引用しています。



平成28年 新しい水質指標による調査結果

新しい水質指標について

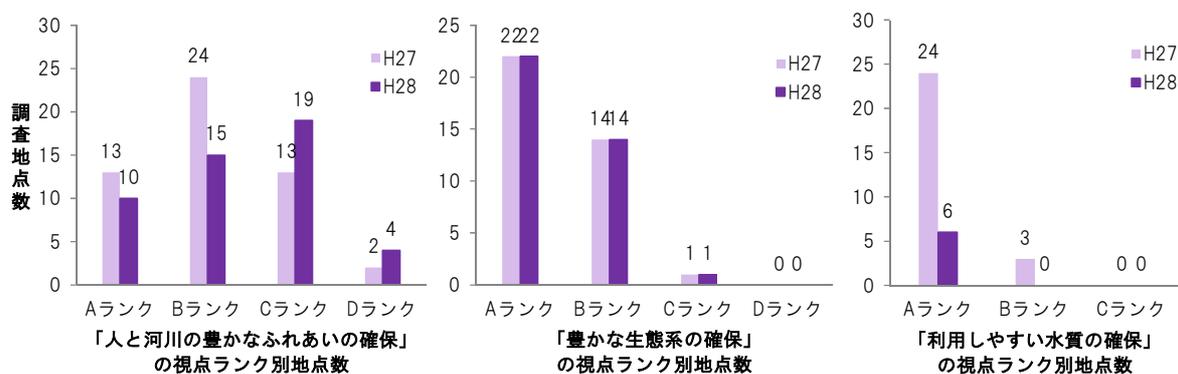
河川を BOD などの環境基準だけでなく多様な視点で評価するために、調査の一部を住民の皆様と河川管理者との協働で実施しています。

普段親しんでいる身近な川で、ゴミの量や川のおいなどを実際に体感することで評価しています。

国土交通省では、河川を BOD などの環境基準だけでなく多様な視点で評価するための指標を検討し、『今後の河川水質管理の指標について(案)』を平成 17 年 3 月に取りまとめました。新しい水質指標は、「①人と河川の豊かなふれあいの確保」、「②豊かな生態系の確保」、「③利用しやすい水質の確保」の3つの視点からなり、調査の一部を住民の皆様と河川管理者との協働で実施しています。

新しい水質指標による調査結果

A ランクと評価された地点数は、①人と河川の豊かなふれあいの確保の視点では 10 地点、②豊かな生態系の確保の視点では 22 地点、③利用しやすい水質の確保の視点では 6 地点でした。



①人と河川の豊かなふれあいの確保

住民の皆様との協働項目

| ランク | 説明 | ランクのイメージ | 評価項目と評価レベル | | | | | 糞便性大腸菌群数 (個/100ml) |
|-----|------------------------|----------|------------------------------------|----------|-----------------------|-------------------------------------|------------|------------------------|
| | | | ゴミの量 | 透視度 (cm) | 川底の感触 | 水のおい | | |
| A | 顔を川の水につけやすい | | 川の中や水際にゴミは見あたらないまたは、ゴミはあるが全く気にならない | 100以上 | 不快感がない | 不快でない | 100以下 | |
| B | 川の中に入って遊びやすい | | 川の中や水際にゴミは目につくが、我慢できる | 70以上 | ところどころヌルヌルしているが、不快でない | | 1000以下 | |
| C | 川の中には入れないが、川に近づることができる | | 川の中や水際にゴミがあって不快である | 30以上 | ヌルヌルしており不快である | 水に鼻を近づけて不快な臭いを感じる風下の水際に立つと不快な臭いを感じる | 1000を超えるもの | |
| D | 川の水に魅力がなく、川に近づきにくい | | 川の中や水際にゴミがあってとても不快である | 30未満 | | | | 風下の水際に立つと、とても不快な臭いを感じる |

8

調査結果と地点評価

| 水系名 | 河川名 | 調査地点名 | 調査日 | ゴミの量 | 透視度 | 川底の感触 | 水のおい | 糞便性大腸菌群数 | 地点評価 | |
|--------|-------|----------|--------|--------|-----|-------|------|----------|------|---|
| 天神川 | 小田橋 | 小田橋 | 7月7日 | A | C | B | A | — | C | |
| | | 小田 | 7月12日 | B | B | B | A | — | B | |
| | | 竹田橋 | 8月1日 | A | A | C | A | — | C | |
| | | 上小鴨水辺の薬校 | 7月11日 | A | A | A | A | — | A | |
| | | 下大江親水公園 | 7月19日 | A | A | A | A | — | A | |
| | 小鴨川 | 関金水辺の薬校 | 9月1日 | A | A | A | A | — | A | |
| | | 小鴨橋 | 10月11日 | B | A | A | A | — | B | |
| | 北谷川 | 北谷小学校前 | 7月9日 | B | A | B | A | — | B | |
| | | 車尾堰下流 | 7月28日 | A | A | B | C | A | C | |
| | 日野川 | 日野川 | 鬼守橋 | 8月26日 | A | A | A | A | A | |
| 車尾堰下流 | 7月28日 | | A | A | B | A | — | B | | |
| 斐伊川 | 斐伊川 | 里能大橋下 | 11月29日 | A | A | B | A | — | B | |
| 高津川 | 高津川 | 横田 | 7月7日 | A | A | A | A | — | A | |
| | | 粕淵 | 6月17日 | A | A | B | A | — | B | |
| | | 都賀本郷 | 7月29日 | C | A | B | C | — | C | |
| 江の川 | 江の川 | 八次水辺の薬校 | 6月6日 | A | B | B | A | — | B | |
| | | 八次水辺の薬校 | 6月7日 | A | B | B | A | — | B | |
| | | 八次水辺の薬校 | 6月8日 | A | B | B | A | — | B | |
| | | 粟屋小学校前 | 7月7日 | A | A | B | A | — | B | |
| 吉井川 | 金剛川 | 宮橋 | 9月12日 | B | — | B | C | — | C | |
| 芦田川 | 府中大渡橋 | 府中大渡橋 | 6月5日 | A | C | A | A | C | C | |
| | | 府中大渡橋 | 10月16日 | A | A | A | A | C | — | C |
| | | 府中新橋 | 6月5日 | A | C | B | A | C | C | |
| | | 府中新橋 | 10月16日 | A | A | A | A | C | C | |
| | | 中須大橋 | 6月5日 | A | B | B | A | C | C | |
| | 砂川 | 中須大橋 | 10月16日 | A | A | A | A | — | A | |
| | | 福戸橋 | 6月5日 | A | C | C | A | C | C | |
| | 芦田川 | 福戸橋 | 10月16日 | A | A | A | A | C | C | |
| | | 掛の橋 | 6月5日 | A | D | A | A | C | D | |
| | 高屋川 | 高屋川 | 掛の橋 | 10月16日 | A | A | A | A | — | A |
| | | | 鶴ヶ橋 | 6月5日 | D | D | A | D | C | D |
| | | | 鶴ヶ橋 | 10月16日 | B | A | C | A | — | C |
| | | | 出原橋 | 6月5日 | B | D | A | A | C | D |
| | | | 出原橋 | 10月16日 | A | A | A | C | — | C |
| | | | 中津原取水堰 | 6月5日 | A | C | A | A | C | C |
| 中津原取水堰 | | | 10月16日 | A | A | B | A | C | C | |
| 芦田川 | 芦田川 | 山手橋 | 6月5日 | A | C | A | A | C | C | |
| | | 山手橋 | 10月16日 | B | A | A | A | — | B | |
| | | 小水呑橋 | 6月5日 | A | C | A | A | C | C | |
| | | 小水呑橋 | 10月16日 | A | A | A | A | — | A | |
| 瀬戸川 | 瀬戸川 | 観音橋 | 6月5日 | B | D | B | A | C | D | |
| | | 観音橋 | 10月16日 | B | A | A | A | — | B | |
| 太田川 | 太田川 | 壬辰橋 | 7月7日 | A | A | A | A | A | A | |
| | | 矢口川上流 | 9月7日 | B | A | B | A | B | B | |
| 小瀬川 | 小瀬川 | 両国橋 | 9月1日 | A | A | B | A | B | B | |
| | | 堰 | 10月19日 | A | A | A | A | B | B | |
| 佐波川 | 佐波川 | 漆尾 | 10月19日 | A | A | A | A | B | B | |
| | | 小野水辺の薬校 | 8月19日 | A | A | A | A | C | C | |
| | | 新橋 | 7月30日 | A | A | A | A | A | A | |

※地点の評価は、評価項目の最低ランクで決めています。

②豊かな生態系の確保

住民の皆様との協働項目

| ランク | 説明 | 評価項目と評価レベル | | |
|-----|--------------------------|--------------|-----------------|---|
| | | DO (mg/ℓ) | NH4-N (mg/ℓ) | 水生生物の生息 |
| A | 生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好 | 7以上 | 0.2以下 | I. きれいな水 ・カワゲラ ・ナガレトビケラ等 |
| B | 生物の生息・生育・繁殖環境として良好 | 5以上 | 0.5以下 | II. 少しきたない水 ・コガタシマトビケラ ・オオシマトビケラ等 |
| C | 生物の生息・生育・繁殖環境として良好とは言えない | 3以上 | 2.0以下 | III. きたない水 ・ミズムシ ・ミズカマキリ等 |
| D | 生物が生息・生育・繁殖しにくい | 3未満 | 2.0を超えるもの | IV. 大変きたない水 ・セスジユスリカ ・チョウバエ等 |

調査結果と地点評価

| 水系名 | 河川名 | 調査地点名 | 調査日 | 水生生物の生息 | DO | NH4-N | 地点評価 | 水系名 | 河川名 | 調査地点名 | 調査日 | 水生生物の生息 | DO | NH4-N | 地点評価 |
|--------|-----|----------|--------|---------|----|-------|------|-----|---------|---------|--------|---------|----|-------|------|
| 千代川 | 千代川 | 用瀬 | 10月12日 | A | — | — | A | 江の川 | 江の川 | 粕淵 | 6月17日 | A | A | A | A |
| | | 佐貫 | 7月11日 | A | — | — | A | | | 都賀本郷 | 7月29日 | A | A | A | A |
| | | 袋河原 | 9月2日 | A | — | — | A | | 八次水辺の楽校 | 6月6日 | B | — | — | B | |
| | | 源太 | 10月14日 | A | — | — | A | | 馬洗川 | 八次水辺の楽校 | 6月7日 | B | — | — | B |
| | 袋川 | 古市 | 10月13日 | A | — | — | A | | 八次水辺の楽校 | 6月8日 | B | — | — | B | |
| | | 町屋 | 7月8日 | A | — | — | A | | 江の川 | 粟屋小学校前 | 7月7日 | B | — | — | B |
| | | 大柵 | 7月19日 | A | — | — | A | | 吉井川 | 金剛川 | 9月12日 | B | — | — | B |
| 天神川 | 天神川 | 小田橋 | 7月7日 | A | — | — | A | 芦田川 | 大井手頭首工 | 8月24日 | B | A | — | B | |
| | | 小田 | 7月12日 | B | — | — | B | | 府中新橋 | 7月22日 | B | A | A | B | |
| | 竹田橋 | 8月1日 | A | — | — | A | 山手橋 | | 8月10日 | B | A | A | B | | |
| | 小鴨川 | 上小鴨水辺の楽校 | 7月11日 | A | — | — | A | 高屋川 | 白鷺橋 | 8月24日 | C | C | A | C | |
| | | 下大江親水公園 | 7月19日 | A | — | — | A | 太田川 | 壬辰橋 | 7月7日 | A | A | A | A | |
| | | 関金水辺の楽校 | 9月1日 | A | — | — | A | | 矢口川上流 | 9月7日 | B | A | A | B | |
| | 北谷川 | 北谷小学校前 | 小鴨橋 | 10月11日 | B | — | — | B | 小瀬川 | 両国橋 | 9月1日 | A | A | A | A |
| 北谷小学校前 | | | 7月9日 | A | — | — | A | 堀 | 10月19日 | B | A | A | B | | |
| 日野川 | 日野川 | 車尾堰下流 | 7月28日 | A | A | A | A | 佐波川 | 佐波川 | 漆尾 | 10月19日 | B | A | A | B |
| | | 鬼守橋 | 8月26日 | A | A | A | A | | 小野水辺の楽校 | 8月19日 | A | A | A | A | |
| 斐伊川 | 斐伊川 | 里熊大橋下 | 11月29日 | B | — | — | B | 新橋 | 7月30日 | A | A | A | A | | |
| 高津川 | 高津川 | 横田 | 7月7日 | A | A | A | A | | | | | | | | |

③利用しやすい水質の確保

調査結果と地点評価

| ランク | 説明 | 評価項目と評価レベル | | | |
|-----|------------------|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | | 安全性 | 快適性 | 維持管理性 | 維持管理性 |
| | | トリハロメタン生成能 (μg/ℓ) | 2-MIB (ng/ℓ) | ジオスミン (ng/ℓ) | NH4-N (mg/ℓ) |
| A | より利用しやすい | 100以下 | 5以下 | 10以下 | 0.1以下 |
| B | 利用しやすい | | 20以下 | 20以下 | 0.3以下 |
| C | 利用するためには高度な処理が必要 | 100を超えるもの | 20を超えるもの | 20を超えるもの | 0.3を超えるもの |

| 水系名 | 河川名 | 調査地点名 | 調査日 | トリハロメタン生成能 | 2-MIB | ジオスミン | NH4-N | 地点評価 |
|-----|-----|---------|--------|------------|-------|-------|-------|------|
| 太田川 | 太田川 | 矢口川上流 | 9月8日 | A | A | A | A | A |
| | | 両国橋 | 9月8日 | A | A | A | A | A |
| 小瀬川 | 小瀬川 | 堀 | 10月19日 | A | A | A | A | A |
| | | 漆尾 | 10月19日 | A | A | A | A | A |
| 佐波川 | 佐波川 | 小野水辺の楽校 | 8月19日 | A | A | A | A | A |
| | | 新橋 | 7月30日 | A | A | A | A | A |

平成28年度 ダイオキシン類の実態調査結果

ダイオキシン類実態調査結果

全地点で水質・底質の環境基準を満足していました。

ダイオキシン類^{※7}について、平成 11 年度から継続的に調査しています。

平成 28 年度は、基準監視地点^{※8}19 地点、補助監視地点^{※8}11 地点の計 30 地点で調査した結果、全地点で環境基準^{※9}を満足していました。

芦田川の小水呑橋地点は、平成 26 年度の測定値(水質)が 0.74pg-TEQ/ℓ と要監視濃度^{※10}を超えたため、重点監視地点として調査していましたが、その後の調査結果はすべて要監視濃度を下回っています。

ダイオキシン類の調査結果

| 水系名 | 河川名 | 調査地点名 | 地点 | | | 調査時期 | ダイオキシン類(水質) | |
|------|-------|--------|----------------|--------|----|------|----------------------------------|----------------------------------|
| | | | 基準 or 補助 | 重点監視地点 | | | PCDD+PCDF +DL-PCB pg-TEQ/L | PCDD+PCDF +DL-PCB pg-TEQ/g |
| | | | | 水質 | 底質 | | | |
| 千代川 | 千代川 | 行徳 | 基準 | | | 秋期 | 0.074 | 0.22 |
| 天神川 | 天神川 | 小田 | 基準 | | | 秋期 | 0.087 | 0.22 |
| 日野川 | 日野川 | 車尾 | 基準 | | | 秋期 | 0.072 | 0.23 |
| | | 日野川堰 | 補助 | | | 秋期 | 0.072 | 0.23 |
| 斐伊川 | 印賀川 | 菅沢ダム | 補助 | | | 秋期 | 0.069 | 6.8 |
| | | 斐伊川 | 大津 | 基準 | | 秋期 | 0.083 | 0.21 |
| | | 宍道湖 | NO.5 | 補助 | | | 秋期 | 0.083 |
| | NO.3 | | 基準 | | | 秋期 | 0.11 | 23 |
| | NO.1 | | 補助 | | | 秋期 | 0.1 | 4.6 |
| | 斐伊川河口 | | 基準 | | | 秋期 | 0.24 | 1.9 |
| | 松江温泉沖 | | 基準 | | | 秋期 | 0.092 | 0.26 |
| | 秋鹿沖 | | 基準 | | | 秋期 | 0.17 | 0.43 |
| | 中海 | 玉湯町泉源沖 | 基準 | | | 秋期 | 0.14 | 1.2 |
| | | 大橋川河口 | 補助 | | | 秋期 | 0.082 | 13 |
| | | 中海湖心 | 基準 | | | 秋期 | 0.078 | 23 |
| | 江の川 | 江の川 | 米子湾中央部 | 補助 | | | 秋期 | 0.082 |
| 桜江大橋 | | | 基準 | | | 秋期 | 0.079 | 0.22 |
| 高津川 | 高津川 | 江川橋 | 補助 | | | 秋期 | 0.076 | 0.21 |
| | | 金地橋 | 基準 | | | 秋期 | 0.069 | 0.37 |
| 吉井川 | 吉井川 | 高津大橋 | 補助 | | | 秋期 | 0.074 | 0.66 |
| | | 熊山橋 | 基準 | | | 秋期 | 0.088 | 0.31 |
| 旭川 | 旭川 | 坂根堰 | 補助 | | | 秋期 | 0.09 | 0.34 |
| | | 苦田ダム | 補助 | | | 秋期 | 0.068 | 6.8 |
| 高梁川 | 高梁川 | 乙井手堰 | 基準 | | | 秋期 | 0.089 | 0.23 |
| | | 百間川 | 補助 | | | 秋期 | 0.28 | 5.9 |
| 芦田川 | 芦田川 | 小水呑橋 | 基準 | ○ | | 春期 | 0.48 | 0.4 |
| | | | | | | 夏期 | 0.16 | 0.23 |
| | | | | | | 秋期 | 0.16 | 0.23 |
| | | | | | | 冬期 | 0.094 | 0.26 |
| 太田川 | 太田川 | 壬辰橋 | 基準 | | | 秋期 | 0.073 | 0.22 |
| 小瀬川 | 小瀬川 | 両国橋 | 基準 | | | 秋期 | 0.076 | 0.26 |
| 佐波川 | 佐波川 | 新橋 | 基準 | | | 秋期 | 0.079 | 0.23 |

※7 ダイオキシン類対策特別措置法に定義される『ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン(PCDD)』、『ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)』、『ダイオキシン様塩化ビフェニル(DL-PCB)』の 3 種の化合物群です。非意図的に生成され、毒性が非常に強く、残留性が高い物質です。

※8 調査の代表地点を「基準監視地点」、その補完地点を「補助監視地点」としています。

※9 水質: 1pg-TEQ/ℓ 以下、底質: 150pg-TEQ/g 以下

※10 国土交通省が重点的に監視する際の目安として定めている濃度で、環境基準の 1/2。通常は年 1 回の調査ですが、要監視濃度を超えた場合には重要監視地点とし、要監視濃度を下回るまで、年 4 回、2 年連続して調査することとしています。

平成28年 水質事故等の発生状況

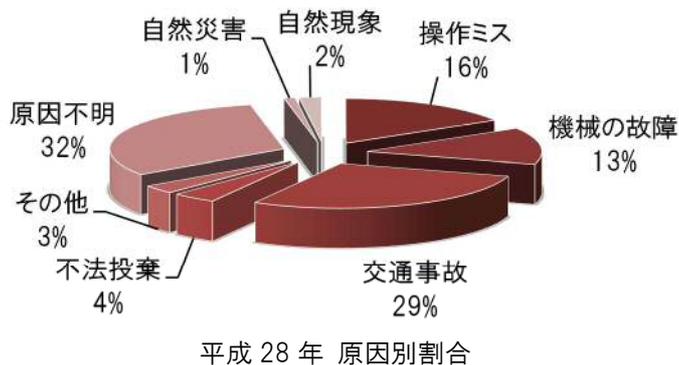
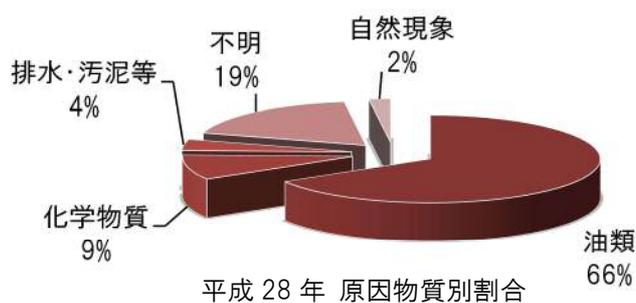
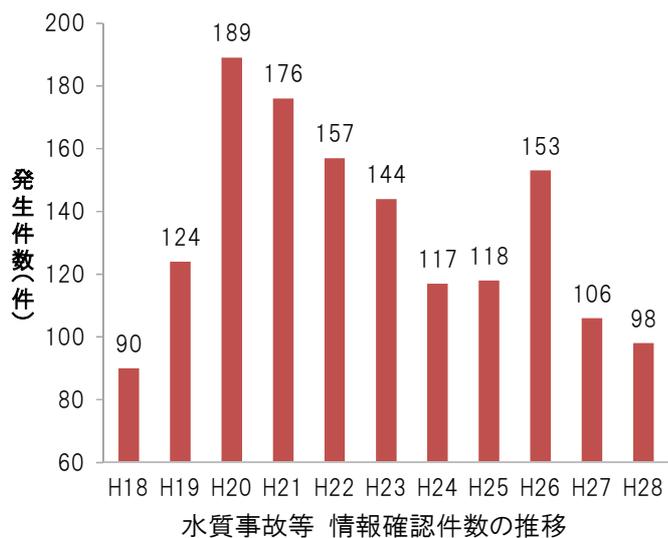
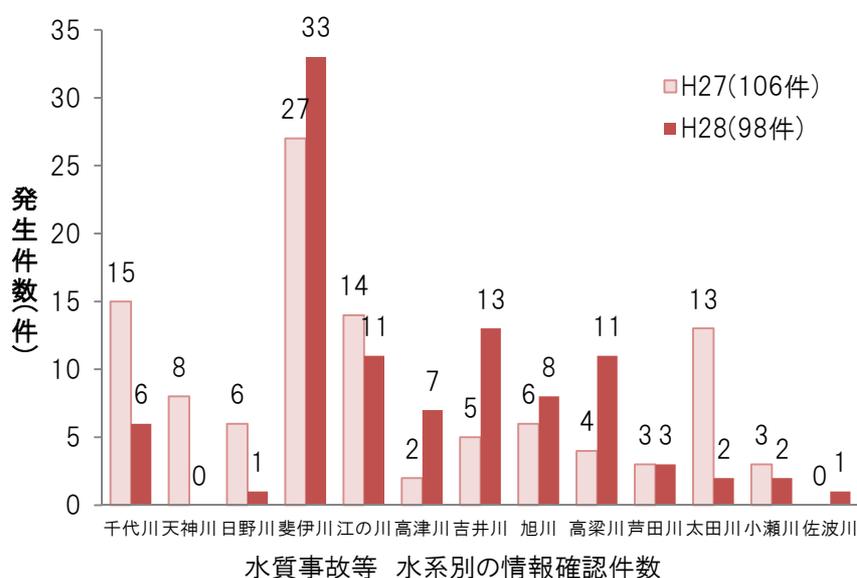
水質事故等の発生状況

中国地方整備局管内で確認された水質事故等は 98 件でした。

平成 28 年の水質事故等の確認件数は 98 件でした。

水系別では斐伊川水系の事故確認件数が 33 件と最も多く、原因物質別では、油類の流入によるものが約 7 割を占めていました。

なお、平成 20 年をピークに中国地方全体の事故確認件数は減少傾向にあります。



用語の解説

BOD(生物化学的酸素要求量)

水中の有機物が、微生物によって酸化分解される際に消費される酸素量のこと、値が大きくなるほど水が汚れていることを表します。河川の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられます。

COD(化学的酸素要求量)

水中の有機物が、酸化剤(過マンガン酸カリウムなど)によって化学的に酸化分解される際に消費される酸素量のこと、値が大きくなるほど水が汚れていることを表します。湖沼や海域の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられます。

75%値

BODやCODの年間測定結果が、環境基準に適合しているかどうかを評価する際に用いられる値です。計算方法は、1年間で測定されたすべての値(日平均値)を、値の低い方から高い方に並べ、低い方から数えて $0.75 \times n$ 番目(nは日平均値のデータ数)に該当する値です。(0.75×nが整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値となります。)例えば、BODを毎月1回測定した場合、値の低い方から数えて $0.75 \times 12 = 9$ 番目の値が75%値となります。

環境基準

環境基本法第16条により、人の健康の保護及び生活環境の保全のために維持されることが望ましい基準として定められたものです。そのうち、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準としては、「人の健康の保護に関する環境基準(カドニウム、全シアンなど26項目とその基準値)」、生活環境の保全に関する環境基準(pH、BOD(湖沼はCOD)など5項目とその基準値)」があります。

類型

生活環境の保全に関する環境基準では、水域の利用目的に応じて、類型(河川はAA～Eの6類型)とその基準値が定められています。

河川の類型毎の環境基準値(BOD 75%値)

| 類型 | 基準値 | 類型 | 基準値 |
|------|--------|-----|---------|
| AA類型 | 1 mg/ℓ | O類型 | 5 mg/ℓ |
| A類型 | 2 mg/ℓ | D類型 | 8 mg/ℓ |
| B類型 | 3 mg/ℓ | E類型 | 10 mg/ℓ |

糞便性大腸菌群数

大腸菌群のうち44.5℃という高温でも生育する細菌群で、大腸菌以外の細菌も含まれています。糞便性大腸菌群が多く検出されるということは、糞便汚染を受けた可能性が高いということで、赤痢菌、サルモネラ菌などの病原菌に感染しているリスクが高いことを示しています。このため、環境省では水浴場水質の判定基準に用いています。

DO(溶存酸素)

水中に溶けている酸素量のこと、水が汚れているほど、自浄作用により消費される酸素量が多くなりDOは少なくなります。

NH4-N(アンモニア態窒素)

水中にアンモニウム塩として含まれる窒素のこと、主に、し尿や家庭下水に含まれる有機物の分解や工場排水に起因しています。水質汚染の指標として用いられます。

トリハロメタン生成能

水中に含まれているフミン酸と、消毒剤として用いられる塩素が反応して生じる生成物です。水道水としての水質基準値が定められています。

2-MIB、ジオスミン

かび臭の原因物質です。

平成 28 年中国地方一級河川の水質現況 概要パンフレット
Recent condition of water quality of class A river in Chugoku

<http://www.cgr.mlit.go.jp/>



国土交通省 中国地方整備局

〒730-8530

広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 2 号館

Tel. 082-221-9231(代表)

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Chugoku Regional Development Bureau

平成 28 年

中国地方一級河川の水質現況
(詳細資料)

平成 29 年 7 月

中国地方整備局

◆水質調査地点一覧表(河川)

| 水系名 | 河川名 | 水域類型指定 | | | | No. | 水質調査地点名 | 地点感潮 | | 調査地点地先名 | BOD平均値(mg/l) | | BOD75%値(mg/l) | |
|-----|------|----------|-----|--------------|----|-----|------------|------|-----------|--------------|--------------|-------|---------------|-------|
| | | 指定年月日 | 機関 | 指定区間 | 類型 | | | 区分 | 区間 | | 平成28年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成27年 |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 千代川 | 千代川 | 46. 9.14 | 県 | 有富川との合流点より上流 | AA | 1 | 用瀬 | | | 鳥取県鳥取市用瀬町用瀬 | 0.8 | 0.8 | 0.9 | 0.9 |
| | | | | | AA | 2 | 佐貫 | | | 鳥取県鳥取市河原町佐貫 | 1.0 | 0.9 | 1.1 | 0.8 |
| | | | | | AA | 3 | 稲常 | ◎ | | 鳥取県鳥取市河原町稲常 | 0.9 | 0.8 | 1.1 | 0.8 |
| | | | | | AA | 4 | 源太橋 | ◎ | | 鳥取県鳥取市源太 | 0.9 | 0.8 | 1.2 | 0.9 |
| | | | | 有富川との合流点より下流 | A | 5 | 行徳 | ◎ | | 鳥取県鳥取市行徳 | 1.0 | 0.9 | 1.2 | 1.0 |
| | | | | | A | 6 | 賀露 | ◎ | ○ | 鳥取県鳥取市賀露 | 0.8 | 1.0 | 0.9 | 1.1 |
| | 袋川 | | | 未指定 | - | 7 | 中郷橋 | | | 鳥取県鳥取市浜坂 | 1.0 | 1.2 | 1.2 | 1.4 |
| | 旧袋川 | | | 未指定 | - | 8 | 秋里 | | | 鳥取県鳥取市秋里 | 1.3 | 1.6 | 1.6 | 1.8 |
| | 袋川 | | | 未指定 | - | 9 | 谷 | | | 鳥取県鳥取市国府町谷 | 0.8 | 0.7 | 0.9 | 0.7 |
| | | | | | - | 10 | 宮ノ下 | | | 鳥取県鳥取市国府町宮ノ下 | 0.9 | 0.9 | 1.1 | 1.1 |
| | 新袋川 | | | 未指定 | - | 11 | 美保橋 | | | 鳥取県鳥取市美保 | 0.9 | 0.9 | 1.0 | 0.8 |
| | 袋川 | | | 未指定 | - | 12 | 浜坂 | | ○ | 鳥取県鳥取市浜坂 | 1.3 | 1.5 | 1.7 | 2.0 |
| 天神川 | 天神川 | 46. 9.14 | 県 | 小鴨川との合流点より上流 | AA | 13 | 今泉 | | | 鳥取県東伯郡三朝町今泉 | 0.5 | 0.5 | 0.6 | 0.5 |
| | | | | | AA | 14 | 大原 | ◎ | | 鳥取県倉吉市大原 | 0.5 | 0.5 | 0.6 | 0.5 |
| | | | | 小鴨川との合流点より下流 | A | 15 | 小田 | ◎ | | 鳥取県倉吉市小田 | 0.6 | 0.5 | 0.6 | 0.5 |
| | | | | | A | 16 | 田後 | ◎ | | 鳥取県東伯郡湯梨浜町田後 | 0.6 | 0.5 | 0.6 | 0.5 |
| | 小鴨川 | | | 未指定 | - | 17 | 関金 | | | 鳥取県倉吉市鴨河内生竹 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 0.5 |
| | | | | | - | 18 | 河原町 | | | 鳥取県倉吉市河原町 | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 0.5 |
| | | | | | - | 19 | 巖城 | | | 鳥取県倉吉市巖城 | 0.6 | 0.5 | 0.6 | 0.5 |
| 国府川 | | | 未指定 | - | 20 | 福光 | | | 鳥取県倉吉市大福光 | 0.6 | 0.5 | 0.6 | 0.5 | |
| 日野川 | 日野川 | 46. 9.14 | 県 | 旧日野橋より上流 | AA | 21 | 溝口 | ◎ | | 鳥取県日野郡伯耆町溝口 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | 0.6 |
| | | | | | AA | 22 | 八幡 | ◎ | | 鳥取県米子市東八幡 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | 0.5 |
| | | | | 旧日野橋より下流 | A | 23 | 車尾 | ◎ | | 鳥取県米子市車尾 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | 0.6 |
| | | | | | A | 24 | 皆生 | ◎ | ○ | 鳥取県米子市皆生町新田 | 0.7 | 0.7 | 0.7 | 0.7 |
| | 法勝寺川 | | | 未指定 | - | 25 | 法勝寺 | | | 鳥取県西伯郡南部町法勝寺 | 0.8 | 0.7 | 0.8 | 0.8 |
| | 印賀川 | | | 未指定 | - | 26 | 福市 | | | 鳥取県米子市兼久 | 0.8 | 0.8 | 0.7 | 1.0 |
| | | | | | - | 27 | 菅沢ダム(表層) | | | 鳥取県日野郡日南町菅沢 | 2.9 | 1.9 | 2.6 | 2.4 |
| 斐伊川 | 斐伊川 | 48. 6.29 | 県 | 斐伊川本川 | AA | 28 | 里熊(里熊大橋) | ◎ | | 島根県雲南市水次町八木杉 | 0.6 | 0.6 | 0.7 | 0.5 |
| | | | | | AA | 29 | 大津(神立橋) | ◎ | | 島根県出雲市大津町 | 0.6 | 0.5 | 0.5 | 0.5 |
| | | | | | - | 30 | 尾原ダムダムサイト | | | 島根県出雲市治有原町 | 1.1 | 0.8 | 1.1 | 0.9 |
| | 神戸川 | 50.4.11 | 県 | 稗原川合流点より下流 | A | 31 | 馬木 | ◎ | | 鳥取県出雲市馬木町 | 0.7 | 0.6 | 0.8 | 0.7 |
| | | | | | A | 32 | 神戸川河口 | ◎ | ○ | 鳥取県出雲市西園町 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 0.8 |
| | | | | | - | 33 | 志津見ダムダムサイト | | | 島根県出雲市治有原町 | 0.7 | 0.7 | 0.8 | 0.9 |

◆水質調査地点一覧表(河川)

| 水系名 | 河川名 | 水域類型指定 | | | | No. | 水質調査地点名 | 地点感潮 | | 調査地点地先名 | BOD平均値(mg/l) | | BOD75%値(mg/l) | | |
|-----|-----------|----------|----------|---------------|-----|------|-------------|------|-----------|---------------|--------------|-------|---------------|-------|-----|
| | | 指定年月日 | 機関 | 指定区間 | 類型 | | | 区分 | 区間 | | 平成28年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成27年 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 江の川 | 江の川 上流 | 48. 3.31 | 国 | 全 域 | A | 34 | 吉 田 | | | 広島県安芸高田市吉田町内堀 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | 1.0 | |
| | | | | | A | 35 | 粟 屋 | | | 広島県三次市粟屋町 | 0.7 | 1.0 | 0.7 | 1.2 | |
| | | | | | A | 36 | 尾関山 | | | 広島県三次市三次町五日市 | 0.8 | 0.8 | 0.9 | 1.0 | |
| | | | 48. 3.31 | 国 | 全 域 | A | 37 | 三国橋 | ◎ | | 島根県邑智郡邑南町下口羽 | 0.7 | 0.8 | 0.8 | 0.9 |
| | 馬洗川 | 51. 4.13 | 県 | 全 域 | A | 38 | 南畑敷 | ◎ | | 広島県三次市南畑敷町 | 0.9 | 1.0 | 0.9 | 1.2 | |
| | 上下川 | 51. 4.13 | 県 | 全 域 | A | 39 | ダムサイト(灰塚ダム) | ◎ | | 広島県三次市三良坂町 | 1.0 | 1.4 | 1.2 | 1.8 | |
| | 西城川 | 51. 4.13 | 県 | 全 域 | A | 40 | 三 次 | ◎ | | 広島県三次市三次町太才 | 0.7 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | |
| | 神野瀬川 | 51. 4.13 | 県 | 全 域 | A | 41 | 神野瀬川 | ◎ | | 広島県三次市日下町 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | 0.7 | |
| | 江の川 下流 | 48. 3.31 | 国 | 全 域 | A | 42 | 都賀大橋 | | | 島根県邑智郡美郷町都賀 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | |
| | | | | | A | 43 | 川本大橋 | ◎ | | 島根県邑智郡川本町川本 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | 0.7 | |
| A | | | | | 44 | 桜江大橋 | ◎ | | 島根県江津市桜江町 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | 0.8 | | |
| A | | | | | 45 | 川 平 | ◎ | | 島根県江津市川平町 | 0.7 | 0.7 | 0.8 | 0.8 | | |
| A | | | | | 46 | 江川橋 | ◎ | ○ | 島根県江津市本町 | 0.6 | 0.6 | 0.5 | 0.7 | | |
| 高津川 | 高津川 | 49. 4.12 | 県 | 飯田吊橋より上流 | AA | 47 | 神田橋 | | | 島根県益田市神田 | 0.6 | 0.6 | 0.6 | 0.6 | |
| | | | | | AA | 48 | 金地橋 | ◎ | | 島根県益田市虫追 | 0.5 | 0.5 | 0.6 | 0.5 | |
| | | | | 飯田吊橋より下流 | A | 49 | 高 角 | | | 島根県益田市高津町 | 0.6 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | |
| | | | | | A | 50 | 高津大橋 | ◎ | ○ | 島根県益田市高津町 | 0.6 | 0.6 | 0.5 | 0.6 | |
| 吉井川 | 吉井川 | 46. 5.25 | 国 | 嵯峨堰より下流 | B | 51 | 和気橋 | | | 岡山県和気郡和気町和気 | 0.8 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | |
| | | | | | B | 52 | 熊山橋 | ◎ | | 岡山県赤磐市河原田 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | 0.9 | |
| | | | | | B | 53 | 弓削橋 | | | 岡山県赤磐郡瀬戸町二日市 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | 1.1 | |
| | | | | | B | 54 | 備前大橋 | | | 岡山県岡山市吉井 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | 1.2 | |
| | | | | | B | 55 | 鴨越堰 | | | 岡山県岡山市久保 | 0.8 | 1.0 | 0.9 | 0.9 | |
| | | | | | B | 56 | 永安橋 | | ○ | 岡山県岡山市西大寺南2丁目 | 3.1 | 2.5 | 3.6 | 2.4 | |
| | 金剛川 | 48. 4.17 | 県 | 全 域 | A | 57 | 宮 橋 | ◎ | | 岡山県和気郡和気町尺所 | 0.6 | 0.7 | 0.6 | 0.8 | |
| 旭 川 | 旭 川 | 46. 5.25 | 国 | 湯原ダムから乙井手堰まで | A | 58 | 合同堰 | | | 岡山県岡山市玉柏 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | |
| | | | | | A | 59 | 乙井手堰 | ◎ | | 岡山県岡山市三野2丁目 | 0.6 | 0.8 | 0.7 | 0.9 | |
| | | | | 乙井手堰より下流 | B | 60 | 相生橋 | | ○ | 岡山県岡山市内山下2丁目 | 1.2 | 0.9 | 0.8 | 0.9 | |
| | | | | | B | 61 | 桜 橋 | ◎ | ○ | 岡山県岡山市船頭町 | 2.0 | 1.4 | 1.8 | 1.7 | |
| | | | | | B | 62 | 旭川大橋 | | ○ | 岡山県岡山市平井 | 4.2 | 1.9 | 5.6 | 2.6 | |
| | 百間川 | 46. 5.25 | 国 | 全 域 | C | 63 | 清内橋 | ◎ | | 岡山県岡山市沖元 | 2.2 | 2.6 | 1.9 | 3.3 | |
| 高梁川 | 高梁川 | 45. 9. 1 | 国 | 成羽川合流点から湛井堰まで | A | 64 | 湛井堰 | ◎ | | 岡山県総社市井尻野 | 0.6 | 0.8 | 0.6 | 0.8 | |
| | | | | | B | 65 | 川辺橋 | | | 岡山県倉敷市真備町川辺 | 0.6 | 0.9 | 0.7 | 1.0 | |
| | | | | 湛井堰より下流 | B | 66 | 笠井堰 | | | 岡山県倉敷市酒津 | 0.6 | 0.8 | 0.6 | 0.8 | |
| | | | | | B | 67 | 霞 橋 | ◎ | | 岡山県倉敷市玉島上成 | 0.9 | 1.1 | 0.8 | 1.1 | |
| | 小田川 | 49. 5.10 | 県 | 淀平堰より下流 | B | 68 | 福松橋 | ◎ | | 岡山県倉敷市真備町箭田 | 0.9 | 1.0 | 1.2 | 1.2 | |

◆水質調査地点一覧表(河川)

| 水系名 | 河川名 | 水域類型指定 | | | | No. | 水質調査地点名 | 地点感潮 | | 調査地点地先名 | BOD平均値(mg/l) | | BOD75%値(mg/l) | | | |
|-----|------|----------|----|-----------------|-------------------|----------------|---------|------|-------|-----------------|--------------|-----------------|---------------|-------|-----|-----|
| | | 指定年月日 | 機関 | 指定区間 | 類型 | | | 区分 | 区間 | | 平成28年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成27年 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 芦田川 | 芦田川 | 48. 2.27 | 県 | 府中大橋より上流 | A | 69 | 久 佐 | | | 広島県府中市久佐町 | 1.0 | 0.9 | 1.1 | 1.1 | | |
| | | | | | A | 70 | 大渡橋 | | | 広島県府中市篠根町定国 | 0.9 | 0.9 | 1.2 | 1.1 | | |
| | | | | | A | 71 | 府中大橋 | ◎ | | 広島県府中市土生町 | 1.0 | 1.1 | 1.2 | 1.2 | | |
| | | | | 府中大橋から高屋川合流点まで | A | 72 | 上戸手 | ◎ | | 広島県福山市新市町戸手 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | 1.4 | | |
| | | | | | A | 73 | 中津原 | ◎ | | 広島県福山市御幸町中津原 | 1.1 | 1.1 | 1.3 | 1.1 | | |
| | | | | | A | 74 | 山手橋 | ◎ | | 広島県福山市南本庄町 | 1.8 | 1.7 | 2.1 | 1.9 | | |
| | 高屋川 | 48. 2.27 | 県 | 岡山県境からJR福塩線橋梁まで | A | 77 | 川 北 | ◎ | | 広島県深安郡神辺町川北 | 1.8 | 2.6 | 2.0 | 3.3 | | |
| | | | | | JR福塩線橋梁から芦田川合流点まで | B | 78 | 横 尾 | ◎ | | 広島県福山市横尾町 | 2.1 | 2.3 | 2.5 | 2.5 | |
| | | | | | | 未指定 | - | 76 | 中 須 | | | 広島県府中市中須町 | 1.5 | 2.7 | 1.6 | 2.6 |
| 太田川 | 太田川 | 50. 6.13 | 県 | 明神橋から行森川合流点まで | A | 79 | 柴木川下流 | ◎ | | 広島県山県郡安芸太田町小原 | 0.7 | 0.6 | 0.8 | 0.6 | | |
| | | | | | A | 80 | 加 計 | ◎ | | 広島県山県郡安芸太田町加計 | 0.8 | 0.8 | 0.9 | 0.9 | | |
| | | | | | A | 81 | 高山川下流 | ◎ | | 広島県広島市安佐北区安佐町久地 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | | |
| | | | | | A | 82 | 壬辰橋 | ◎ | | 広島県広島市安佐北区安佐町飯室 | 0.8 | 0.9 | 0.9 | 1.1 | | |
| | | | | 45. 9. 1 | 国 | 行森川合流点から祇園水門まで | A | 83 | 太田川橋 | | | 広島県広島市安佐南区八木8丁目 | 0.8 | 0.7 | 1.0 | 0.8 |
| | | | | | | | A | 84 | 玖 村 | | | 広島県広島市安佐北区落合2丁目 | 0.9 | 0.8 | 0.9 | 1.1 |
| | | | | | | | A | 85 | 矢口川上流 | | | 広島県広島市安佐北区口田1丁目 | 0.9 | 0.9 | 1.0 | 1.0 |
| | | | | | | | B | 86 | 旭 橋 | ◎ | ○ | 広島県広島市西区南観音町4丁目 | 1.0 | 1.3 | 1.3 | 1.6 |
| | 滝山川 | 50. 6.13 | 県 | 全 域 | A | 87 | 滝山川河口 | ◎ | | 広島県山県郡安芸太田町加計 | 0.8 | 0.7 | 0.9 | 0.8 | | |
| | 根谷川 | 50. 6.13 | 県 | 代田一合橋より下流 | B | 88 | 根の谷橋 | ◎ | | 広島県広島市安佐北区深川2丁目 | 0.9 | 0.9 | 1.1 | 1.1 | | |
| | 三篠川 | 50. 6.13 | 県 | 全 域 | A | 89 | 深川橋 | ◎ | | 広島県広島市安佐北区深川1丁目 | 0.8 | 0.8 | 0.9 | 0.9 | | |
| | 古川 | 50. 6.13 | 県 | 安川合流点より下流 | B | 90 | 東 原 | ◎ | | 広島県広島市安佐南区東原1丁目 | 1.0 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | | |
| | 天満川 | 45. 9. 1 | 国 | 全 域 | A | 91 | 昭和大橋 | ◎ | ○ | 広島県広島市中区舟入南2丁目 | 1.0 | 1.2 | 1.2 | 1.3 | | |
| | 旧太田川 | 45. 9. 1 | 国 | 全 域 | A | 92 | 舟入橋 | ◎ | ○ | 広島県広島市中区吉島 | 1.0 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | | |
| | 元安川 | 45. 9. 1 | 国 | 全 域 | A | 93 | 南大橋 | ◎ | ○ | 広島県広島市中区大手町5丁目 | 0.9 | 1.1 | 1.1 | 1.2 | | |
| 小瀬川 | 小瀬川 | 48. 3.31 | 国 | 前瀬橋より上流 | AA | 94 | 小川津 | ◎ | | 山口県岩国市小瀬小川津 | 0.8 | 0.8 | 1.1 | 0.9 | | |
| | | | | 前瀬橋から中市井堰まで | A | 95 | 両国橋 | ◎ | | 広島県大竹市木野町 | 0.7 | 0.8 | 0.8 | 0.9 | | |
| | | | | 中市井堰より下流 | B | 96 | 大和橋 | ◎ | ○ | 広島県大竹市本町 | 0.8 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | | |

◆水質調査地点一覧表(河川)

| 水系名 | 河川名 | 水域類型指定 | | | No. | 水質調査地点名 | 地点感潮 | | 調査地点地先名 | BOD平均値(mg/l) | | BOD75%値(mg/l) | | |
|-----|-----|---------|----|---------|-----|---------|------|----|----------|-------------------|-------|---------------|-------|-------|
| | | 指定年月日 | 機関 | 指定区間 | | | 類型 | 区分 | | 区間 | 平成28年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成27年 |
| 佐波川 | 佐波川 | 47.6.15 | 県 | 佐野堰より上流 | A | 97 | 堀 | | | 山口県山口市徳地大字堀字上清水 | 0.5 | 0.7 | 0.5 | 0.7 |
| | | | | | A | 98 | 漆尾 | ◎ | | 山口県山口市徳地町伊賀地 | 0.5 | 0.9 | 0.5 | 1.0 |
| | | | | | A | 99 | 真尾 | | | 山口県防府市大字真尾字小池 | 0.5 | 0.6 | 0.5 | 0.6 |
| | | | | | A | 100 | 新橋 | ◎ | | 山口県防府市新橋町新橋1010地先 | 0.5 | 0.9 | 0.5 | 0.9 |
| | | | | B | 101 | 佐波川大橋 | ◎ | ○ | 山口県防府市植松 | 0.6 | 0.8 | 0.6 | 0.9 | |
| | | | | 佐野堰より下流 | | | | | | | | | | |

調査地点数 101 地点

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。

凡例 水域類型指定・類型 河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下
 河川A BOD 2.0mg/ℓ以下
 河川B BOD 3.0mg/ℓ以下
 河川C BOD 5.0mg/ℓ以下
 河川D BOD 8.0mg/ℓ以下
 河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

地点区分 ◎・・・環境基準地点

環境基準を満足していない地点

◆水質調査地点一覧表(湖沼)

| 水系名 | 河川名 | 水域類型指定 | | | No. | 水質調査地点名 | 地点 区分 | 感潮 区間 | 調査地点地先名 | COD平均値(mg/l) | | COD75%値(mg/l) | | |
|-----|-----|--------------|----|------------|-------------|---------|----------------|----------|-----------|---------------------|-------|---------------|-------|-------|
| | | 指定年月日 | 機関 | 指定区間 | | | | | | 類型 | 平成28年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成27年 |
| 斐伊川 | 宍道湖 | 48.6.29 | 県 | 宍道湖(大橋川含む) | 湖沼A | 102 | 宍道湖 No.1 (S-1) | ◎ | ○ | 島根県松江市嫁島町 | 4.5 | 4.2 | 4.7 | 4.5 |
| | | | | | 湖沼A | 103 | 宍道湖 No.3 (S-3) | ◎ | ○ | 島根県松江市岡本町 | 4.5 | 4.2 | 5.0 | 4.7 |
| | | | | | 湖沼A | 104 | 宍道湖 No.5 (S-6) | | ○ | 島根県出雲市 | 4.4 | 4.0 | 4.6 | 4.8 |
| | 大橋川 | " | " | " | 湖沼A | 105 | 矢田 (S-5) | ◎ | ○ | 島根県松江市矢田町 | 4.5 | 3.8 | 4.8 | 3.9 |
| | 中海 | 47.10.31 | 県 | 中海及び境水道 | 湖沼A | 106 | 大橋川河口 (N-1) | ◎ | ○ | 島根県松江市八幡町 | 4.0 | 3.8 | 4.2 | 4.1 |
| | | | | | 湖沼A | 107 | 意東鼻沖 (N-2) | ◎ | ○ | 島根県八束郡東出雲町 | 3.9 | 3.7 | 4.0 | 4.1 |
| | | | | | 湖沼A | 108 | 羽入川河口 (N-5) | ◎ | ○ | 島根県八束郡東出雲町羽入地先 | 4.0 | 3.7 | 4.0 | 4.1 |
| | | | | | 湖沼A | 109 | 中海湖心 (N-6) | ◎ | ○ | 島根県松江市八束町地先 | 3.6 | 3.4 | 3.7 | 3.8 |
| | | | | | 湖沼A | 110 | 飯梨川河口 (N-3) | ◎ | ○ | 島根県安来市東赤江町 | 3.5 | 3.4 | 3.8 | 3.8 |
| | | | | | 湖沼A | 111 | 安来港 (N-4) | ◎ | ○ | 島根県安来市安来町 | 4.2 | 3.6 | 4.0 | 4.1 |
| | | | | | 湖沼A | 112 | 米子湾中央部 | ◎ | ○ | 鳥取県米子市灘町 | 5.2 | 4.4 | 5.2 | 4.9 |
| | | | | | 湖沼A | 113 | 渡町 | | ○ | 鳥取県境港市渡町 | 2.9 | 2.7 | 2.9 | 3.1 |
| | | | | | 湖沼A | 114 | 境水道中央部 | ◎ | ○ | 鳥取県境港市昭和町 | 2.6 | 2.5 | 3.1 | 2.7 |
| | | | | | 湖沼A | 115 | 長海町 (NH-1) | ◎ | ○ | 島根県松江市長海町 | 3.9 | 3.4 | 4.0 | 3.9 |
| 湖沼A | | | | | 116 | 本庄 | ◎ | ○ | 島根県松江市本庄町 | 4.0 | 3.5 | 4.6 | 4.1 | |
| 湖沼A | 117 | 上宇部尾町 (NH-2) | | ○ | 島根県松江市上宇部尾町 | 4.0 | 3.6 | 4.5 | 4.0 | | | | | |
| 江の川 | 江の川 | 48.3.31 | 国 | 全域 | 湖沼A | 118 | 土師ダム | ◎ | | 広島県安芸高田市八千代町 | 2.7 | 2.6 | 3.2 | 3.0 |
| 芦田川 | 芦田川 | 48.2.27 | 県 | 府中大橋より上流 | 湖沼A | 119 | 八田原ダム | ◎ | | 広島県世羅郡世羅町大字小谷 | 2.5 | 2.3 | 2.7 | 2.5 |
| 太田川 | 滝山川 | 50.6.13 | 県 | 全域 | 湖沼A | 120 | 温井ダム | | | 広島県山県郡安芸太田町加計 | 2.0 | 1.5 | 2.2 | 1.7 |
| 小瀬川 | 小瀬川 | 48.3.31 | 国 | 前淵橋より上流 | 湖沼AA | 121 | 弥栄ダム | ◎ | | 広島県大竹市小方町小方 | 1.5 | 1.4 | 1.7 | 1.5 |
| 佐波川 | 島地川 | 63.4.5 | 県 | 高瀬湖 | 湖沼A | 122 | 島地川ダム | ◎ | | 山口県周南市大字高瀬字青ヶ平291-5 | 3.7 | 3.3 | 4.3 | 3.7 |

調査地点数 21 地点

測定値は全層の値を記載しています。

凡例 水域類型指定・類型
 湖沼AA COD 1.0mg/l 以下
 湖沼A COD 3.0mg/l 以下
 湖沼B COD 5.0mg/l 以下
 湖沼C COD 8.0mg/l 以下

地点区分 ◎ .. 環境基準地点

環境基準を満足している地点

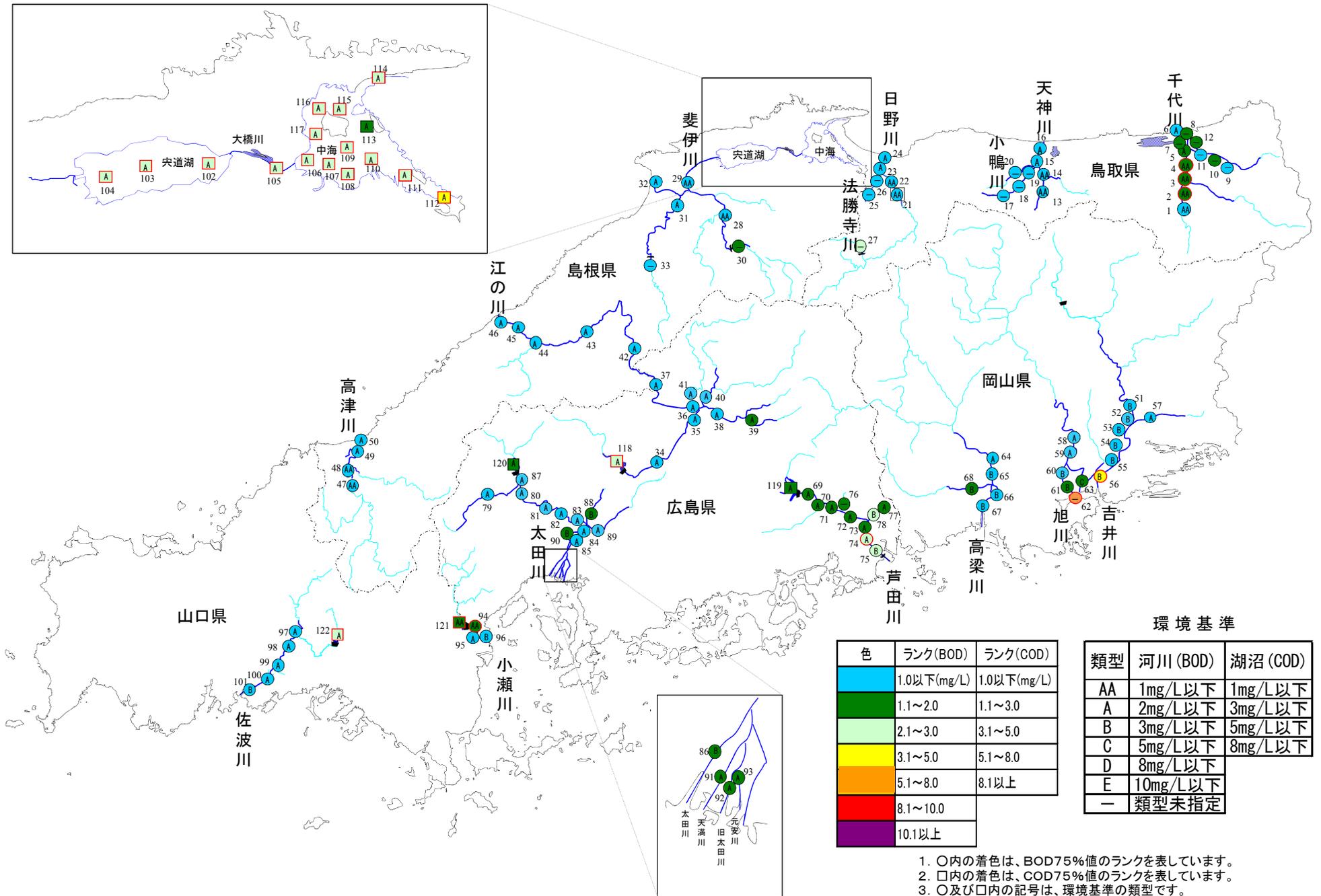


図 中国地方一級河川の水質状況図